



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 22 号
2018 年 1 月 11 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ 新年会 クラブ管理運営 理事会⑧ ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1260 例会 会長挨拶◆◆

新年明けましておめでとうございます。晴れ晴れしく新年を迎えましたが、私は箱根駅伝往路の如く折り返し地点に辿り着き、後は6区の下りでそのままゴールとなればと思う気分です。

昨年は私の年、商売繁盛の完結の年である酉年でした。その通り私事では御座いますが仕事上では良い年でした。職業奉仕出来た年だったと思います。関わった皆様に感謝です。

戌年は、完熟した酉年の後の守る年になるそうです。また、結果が良い場合は更に良くなりますが、悪いと更に悪くなるそうです。

そして、中途半端に過去に囚(とら)われたり拘(こたわ)ったりしていると、それが自分の足を引っ張り、良くない結果になるそうです。つまり、前向きに地道な努力を重ねることが出来るかどうかで、成長するか、後退するか、運気が大きく変わるということなのです。

今年是一年男の抱負を聞く機会がありませんが、良く年初めに抱負を語る機会があります。ビル・ゲイツはかつて「大半の人は、1年間にできることを過大評価し、10年間にできることを過小評価している」と語ったそうです。新年の抱負が失敗する要因は、最初から大きな目標を掲げて失敗し、諦めてしまう人が多いことにある。目標は、達成しやすい複数のステップに分けることが重要だと。

人生で大きな変化を起こす人は、たとえ失敗しても、周りから「正気ではない」「絶対に達成できない」と言われても諦めない人だ。とも言っています。

今期のテーマを「クラブを変化させよう」としま

したが、先般のクラブフォーラムでも分かったように、変化を好まないというより、まだ変化する方向が見いだせない様に思えました。従って下期は何を変化させたら良いか、何を会員増強に結び付けられるか積極的に、また建設的な考えを導き出せるようにしたいと思います。ご理解とご協力をお願い致します。

1月のプログラム

1261回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
1月18日(木)	クラブ協議会④ 上期活動報告
1262回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 ベトナム
1月25日(木)	ム支援活動報告 奉仕プロジェクト

2月のプログラム

1263回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
2月1日(木)	NPO法人「明日のそら」 奉仕プロジェクト 飯田智子様
1264回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
2月8日(木)	外部卓話 国際奉仕 理事会⑨
2月15日(木)	祝日週休会
1265回 12:30	リバーサイドホテル静岡第3分区IM
2月25日(日)	沼津柿田川RC 移動例会 曜日変更

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1260 回	26 名	18 名	-	69.23 %
1258 回	26 名	24 名	1 名	96.15 %

●欠席者(8名)

颯川ゆう子、井上武雄、神尾栄一、宮口雅仁、
本村文一、成田みちよ、上野祥行、山田和典

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	上野祥行

●他クラブへの出席者

重光 純(12/22 沼津RC)
 上野祥行、神尾栄一、内田逸美(12/26 沼津北RC)
 山田和典、神尾栄一(1/5 沼津RC)

●スマイル報告 (19,000 円)

1. 内田逸美：明けまして、おめでとうございます。
 家族の誕生日のお祝いありがとうございました。
 主人が大変喜んでおりました。
2. 宮島賢次：明けまして、おめでとうございます。
 あと半年、宜しくお願いします。
3. 山本宜司、4. 鈴木博行、5. 名古屋良輔、6. 芹澤貞治、
 7. 久松 但、8. 重光 純、9. 植松 正、10. 杉山真一、
 11. 芹澤和子、12. 田村治義、13. 土屋昌之、
 14. 下原満知子、15. 渡邊勝也：明けまして、おめでと
 うございます。本年もよろしくお願いいいたします。
16. 鶴田龍聖：皆様方、おめでとう御座います。
 更なる御活躍を祈ります。
17. 芹澤和子：ネームプレートを家に持って帰り、忘
 れてしまいました。

- ロータリー財団委員長 芹澤貞治君
- ・ロータリー財団への寄付 1人当たり150ドルを直ちに送金することを承認
 - ・ポリオ募金 4クラブでの募金活動、成田みちよ君の募金活動、テーブル募金を合計して130,254円となり、目標額10万円に達したのでテーブル募金を終了すること及び全額をポリオ募金とすることを承認
 - ・米山奨学会への寄付 1人当たり12,000円を年度末に送金することを承認
- ③IM (2/25) の登録の件
 会員数28名分を登録すること (登録料1人1万円) を承認

新年会



司会進行 クラブ管理運営 渡邊 勝也 君



開会挨拶 名古屋良輔 君



乾杯 土屋 昌之 君



幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①沼津柿田川RC
 1月15日 (月) →例会変更 MU受付 有
- ②沼津北RC
 1月16日 (火) →夜間例会 (新年会)
 MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテル

2. 連絡事項

- ①1月のロータリーレートは、1ドル=114円です。
- ②12/21 END POLIOの募金にご協力有難うございました。8,054円集まりました。

理事会報告

1. 報告事項

①納涼例会の屋形船及び観光バスの予約代金について
 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君

2. 協議事項

- ①2月のプログラムの件 クラブ管理運営委員長
 鈴木和憲君 別紙のとおり承認
- ②ロータリー財団・米山奨学会 寄付の件

-----12月分出席一覧-----

颯川 (③)	久松 (③)	井上 (2)	神尾 (1, 1)	宮口 (2)	宮島 (③)	本村 (③)
永井 (③)	名古屋 (2, 1)	成田 (③)	芹澤和 (③)	芹澤貞 (2, 免除)	重光 (2, 1)	下原 (③)
杉山 (③)	鈴木博 (③)	鈴木和 (③)	鈴木良 (2, 免除)	田村 (③)	土屋 (③)	鶴田 (③)
内田 (③) + 2	植松 (③)	上野 (1, 1)	渡邊勝 (2)	渡邊亀 (2, 免除)	山田 (③)	山本 (③)
			例会出席%	88 . 89 %	地区報告%	93 . 83 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 23 号
2018 年 1 月 18 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ クラブ協議会④ 上期活動報告 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1261 例会 会長挨拶◆◆

今日は、世界を変えた14歳の女の子を紹介します。今や有名な女の子ですからご存知の方もおられると思います。ビビアン・ハーさんです。

彼女は、8歳の時に両親が見せてくれたネパールの二人の男の子の児童奴隷の写真にショックを受けました。学校へも行けず自分の背中よりはるかに大きい石板を背負って運ぶ仕事に従事させられている写真でした。

彼女は直ぐに、手作りのレモネードをカリフォルニア州にある自宅近くの公園で「1杯2ドルです。児童労働解消のために買って下さい」と言って売り出しました。1ヵ月が経ったころ「買う人に値段を決めてもらえば、もっと高く売れるかも」と思い付き、狙いは当って200ドル払う人もいました。その後、SNSで話題になり、半年で売り上げ1千万円を超え、児童労働をなくす活動をする団体に全額寄付しました。更に、今度は社長を父親になってもらい会社を作って瓶詰のレモネードを売ることにしました。今では、数十億円の売り上げだそうです。

2015年には、著名な米誌が彼女を「注目の女性起業家」や「アメリカで最も影響力のある慈善事業家」に選びました。それからは、大企業や国連に招かれスピーチを行うまでになり、元大統領のビル・クリントンやダライ・ラマ師と共演しました。

また、彼女のドキュメンタリー映画も製作上映され、自作の子供向けの本まで出版されました。物凄い反響です。

昨年11月19日には初来日して講演し、こう訴えました。「今はアイデアを世界中で分かち合い、子どもでも変化を起こせる時代です」

そして、変革は一人から始められる。「私がやっているのはビジネスではないの。」 Giveness” なのよ」とにかく行動し、小さくても変化を起こす。目標があるのに行動できない人、「やりたいこと」があっても一歩踏み出せない人、私たち大人が彼女から学べることはたくさんあるのではないのでしょうか。

1月のプログラム

1262回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 ベトナム支援活動報告 奉仕プロジェクト
1月25日(木)	

2月のプログラム

1263回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 NPO法人「明日のそら」 奉仕プロジェクト 飯田智子
2月1日(木)	
1264回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム 奉仕プロジェクト 理事会⑨
2月8日(木)	
2月15日(木)	祝日週休会
1265回 12:30	リバーサイドホテル静岡第3分区IM 沼津柿田川RC 移動例会 曜日変更
2月25日(日)	

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1261 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1259 回	27 名	23 名	3 名	96.30 %

●欠席者 (5 名)

井上武雄、神尾栄一、鶴田龍聖、渡邊勝也、山田和典

●他クラブへの出席者

内田逸美、山田和典(1/15 沼津柿田川RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	上野祥行

●スマイル報告

1. 芹澤貞治、2. 植松 正：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 田村治義：入会記念日のお祝いありがとうございます。
4. 鈴木和憲、5. 本村文一：宮島会長、山本幹事、あと半年、宜しくお願いします。
6. 鈴木良則：今年も、宜しくお願いします。
7. 本村文一、8. 成田みちよ：明けまして、おめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。
9. 成田みちよ：新年会、欠席してしまい、申し訳ございませんでした。おかげ様で、会社設立10周年を迎える事が出来ました。今後とも、ご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①ありません。

2. 連絡事項

①2月25日(日)のIMの出欠席を記入してください。

クラブ協議会 <委員会上期報告>



幹事 山本宜司

宮島会長挨拶 クラブテーマ：「クラブを変化させよう」
会員皆様のご理解とご協力を得まして、上期活動してきました。下期も宜しくお願い申し上げます。

◎クラブ管理運営委員会 鈴木和憲 委員長

第1239～1259回までの21回の例会を開催しました。ロータリー活動月間に合わせて各委員会と協力し、魅力ある例会に努めました。理事会は、原則第2例会後に開催しました。

◎公共イメージ向上委員会 成田みちよ 委員長

1ヶ月単位での編集担当を定め、編集担当者以外の委員皆で校正を行い、編集担当者が毎週確実に週報を編集し、読みやすい週報の作成にも努めました。世界ポリオ・プロジェクトとして、9月23日(土) サントムーン柿田川にて4クラブ合同と、インターアクトクラブの生徒さん方々と一緒にポリオ撲滅街頭募金を実施させていただきました。

10月22日(日)は、台風の為中止と致しました。

意見：1) ホームページが更新されていないので、随時更新するようにしてください。

2) フェイスブックの活用をお願いします。

◎会員増強維持委員会 名古良輔 委員長

12月7日(木) 友人同伴例会を開催し、3名の参加を得ました。

3名の方には年賀状にて参加へのお礼とクラブ活動への関心を促しました。

また同日、孔子学院 院長 高橋恵子さんによる、「新語で読み解く中国事情」の講演をして頂きました。

◎奉仕プロジェクト委員会 杉山真一 委員長

社会奉仕9月28日例会時に社会奉仕セミナー参加報告として、「100万人のGOMI広い」荒川祐二氏(作家)講演について報告した。

12月21日社会奉仕活動として、クリスマス家族例会時にチャリティー募金を集め、NPO法人静岡司法福祉ネット明日の空代表飯田智子様を招待して寄付を実施した。

国際奉仕2008年から取り組んでいるベトナム枯葉剤被害者支援活動として、上期に活動を行った。

活動報告は1月25日に予定している。

◎ロータリー財団委員会 芹澤貞治 委員長

地区補助金・グローバル補助金の活用 少年サッカー大会が開幕 財団への寄付1人年150ドル 下期に送金予定 ポリオ募金への寄付 沼津4クラブ合同でサントムーンにて共同募金を実施。例会毎にポリオ募金の実施 ベネファクター1名 下期に達成予定

ロータリーカードの加入促進 大口寄付者の募集 財団奨学生の卓話 11月9日、元奨学生・佐藤宏和氏の卓話を実施

地区セミナーへの参加 3月4日 地区補助金セミナー 7月9日 地区財団セミナーへの参加

◎青少年奉仕委員会 久松 但 委員長

6月4日 ホテルグランド富士において青少年奉仕委員会、委員長・IAC顧問会議に出席した。

7月30～31日 清里でのIAC年次大会に加藤学園IACとともに参加した。

8月24日 例会において、加藤学園IACの生徒さんに第44回年次大会報告をして頂いた。

12月2日少年サッカー大会の開会式に鈴木副会長と山本幹事が出席した。

12月21日クリスマス家族例会に、加藤学園IACの会長・副会長・幹事と顧問の松本先生の4名が参加

◎S・A・A 植松 正 SAA

会長・幹事、関係委員会と連携し、スムーズな例会運営に努めた。

◎会計 颯川ゆう子理事

中間決算書報告 一般会計・事業会計・特別会計・現金預金残高

総括 宮島会長 報告有難うございました。

MY ロータリーの登録をしてください。



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 卷 24 号
2018 年 1 月 25 日

● クラブテーマ ●
クラブを変化させよう

■■ 本日のプログラム ■■
■ ベトナム支援活動報告 奉仕プロジェクト ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1262 例会 会長挨拶◆◆

今週は、ロータリーの四つの特別週間の内、追悼記念週間となっています。

毎年 1 月 27 日 (ポール・ハリスの命日) を含む日曜から土曜までの 1 週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念することになっています。今日は、明後日がポール・ハリスの命日ということで、「ポール・ハリスと月桂樹」のお話をします。

1935年2月9日、ポール・ハリスが夫人と共に当時マニラで開かれる第5回太平洋地域大会に向かう途中、日本に立ち寄りしました。滞在僅か1日の慌ただしい寄港でしたが、東京の帝国ホテルで月桂樹の記念植樹を行いました。この月桂樹はその後の太平洋戦争のさ中、手入れされず病虫害に侵され枯死寸前になっていました。1967年たまたま老朽化した帝国ホテルの改築の為に月桂樹を移植することになり、当時帝国ホテルの社外重役で東京RC会員の第一生命の矢野一郎氏によって温暖肥沃な神奈川県大井町に移されましたが、既に枯死寸前であった為、枝葉を切って100～300本の挿し木を造園数社に依頼しました。

しかし、殆ど枯れてしまい第一生命子会社の相互林園の小沢元之助氏が十数本の挿し木を試み、アメリカの特殊ホルモンを取寄せ工夫苦心した結果、奇跡的に8本が活着したといわれています。

1980年米山記念館に1本、小田原市二宮尊徳記念館敷地内、金次郎生家東側に1本、東京RC60周年記念に際して帝国ホテル正面左袖車庫出口の上に1本、東京北の丸公園清水門の南側に1本、第一生命本社屋西南の地に2本の合計6本が生息確認し、2本は不明だそうです。またその後、3世4世も各地のロータリークラブで育てられています。

一方枯死した親木からは矢野一郎氏が木槌とペーパーナイフを作らせ、長く記念として残され1本は東京RCに贈られ保存されています。またもう1本はシカゴRCに贈られたといわれています。因みに米山梅吉もペーパーナイフを使用していました。

米山記念館訪問の際には、歴史を感じながら注意して見て下さい。

2月のプログラム

1263回 12:30 2月1日(木)	ニューウェルサンピア沼津 NPO法人「明日のそら」 奉仕プロジェクト 飯田智子
1264回 12:30 2月8日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブ フォーラム 奉仕プロジェクト 理事会⑨
2月15日(木)	祝日週休会
1265回 12:30 2月25日(日)	リバーサイドホテル静岡第3分区IM 沼津柿田川RC 移動例会 曜日変更

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1262 回	28 名	25 名	-	89.29 %
1260 回	26 名	18 名	2 名	76.92 %

●欠席者 (3 名)

井上武雄、内田逸美、上野祥行

●他クラブへの出席者

宮島賢次 (1/20 米山梅吉記念館)

鶴田龍聖 (1/23 伊豆中央RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	上野祥行

●スマイル報告

1. 下原満知子：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 田村治義、3. 渡邊勝也、4. 山田和典：誕生日のお祝いありがとうございます。
5. 山田和典：年明けの例会を2回欠席で、すみませんでした。皆様、本年もよろしくお願ひ致します
6. 名古屋良輔：活動報告、ご清聴お願いします。
7. 山本宜司、8. 鈴木良則、9. 本村文一、10. 杉山真一、11. 成田みちよ：名古屋先生、卓話、宜しくお願ひ致します。
12. 神尾栄一：前回、欠席、すみませんでした。
13. 重光 純、14. 山田和典：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①ありません。

2. 連絡事項

①2月25日(日)のIMの出欠席を記入してください。

②ロータリー手帳をご希望の方は、ご記入ください。

ベトナム支援活動報告 奉仕プロジェクト



名古屋良輔君

昨年10月19日から行いましたベトナム枯葉剤被害者支援の旅の様子を報告いたします。バクザン省の職業訓練センター並びに14軒の被害者家庭を訪問しました。センターでは音楽療法によるリハビリ、眼科検診を実施しました。被害者家庭では現状を把握した後、種々の支援物資と生活支援金を贈呈しました。今年訪問した14軒のうち、7軒は家族だけで介護をされており、さらに5軒は寝たきりの生活を強いられています。1975年のベトナム戦争終結以来、40年以上を経てもベトナムは未だに後遺症に苦しんでいるのです。

さて今年には明治維新から150年。様々な行事が開催されるはずですが、私が大切だと思うのは、心理学者岸田秀の指摘です。1853年のペリーの来航以来、日本人は精神分裂病的状態にある、というあの指摘です。無理やり開国させられた事から生まれた内的自己と、国際情勢に対応しなければならない外的自己の分裂です。日本人の心理は、未だに両者による内的葛藤の状態にある、というのです。そして葛藤に絶えきれずに起こした発作が真珠湾攻撃だとするのです。今は、いわば寛解期に過ぎません。我が国の総理がそうであるように、我々は東を向いて卑屈になり、西を向いては居丈高になるのです。150年間変わっていません。内的葛藤の結果です。

トランプ大統領の登場で、アメリカの覇権が放棄されようとしています。我々はアジアの中で、アメリカに頼るだけで済んだ時代は終わろうとしています。しっかりと自分たちの心の中と向き合い、粘り強く話し合うことで平和を構築していかなければなりません。戦争が起これば、今日見ていただいたような被害者が山のように出てしまうのです。

以上は素人のたわ言です。でも私には本当らしく思えるのです。

